



つくしの会・連絡先
 〒791-8031
 愛媛県松山市北斎院町812-7
 新山 登(事務局長)
 TEL/FAX・089-952-0435
 E-mail・tukusi-n@alto.ocn.ne.jp
 URL・
<http://www.tsukushinokai.net>

軟骨無形成症患者・家族の会 会報 No.81

二年ぶりのサマーキャンプ

昨年のサマーキャンプは東日本大震災や計画停電の影響などで中止せざるを得ませんでしたので、今回は二年ぶりのサマーキャンプ開催となりました。

今年のサマーキャンプは、二度目の八ヶ岳府中山荘。参加者は初参加の一家族3名、久々に参加した二家族4名を含む、合計九家族19名でした。今回は愛知県から五家族13名が参加し、大いに盛り上がりました。

今、日本の社会はいくつもの変化の波に直面し、テレビのニュースやネット情報が溢れる中、いじめ問題やさまざまな事件に触れるたび、一呼吸おいて息を整え、感情を抑えることもしばしば。

そんな日々を送る生活から一転して、サマーキャンプには澄んだ空気の中、まず大きく深呼吸できる場があり、普段はあまりできな

い昆虫を探す場もあります。童心に帰り、かがみこんで虫を探すと、そこには上から見下ろす大人の視点ではなく、子供の視線で昆虫の世界が広がって見えます。

清泉寮で、はい・チーズ



もう一つ、子供たちと一緒に遊んだシャボン玉飛ばし。澄んだ大気の中に吸い込まれる大小無数の

シャボン玉。それを追いかける子供たち。シャボン玉が壊れる前に携帯で写真を撮る親たち。そこには日常とは違う世界が存在し、メルヘンの世界に引き込まれます。終わりにには上手になり、シャボン玉の中にもう一つ小さなシャボン玉を作ったり、大きなシャボン玉を飛ばしたり…。空高く吸い込まれ、やがて壊れるシャボン玉。シャボン玉の歌詞を思い出し、思わず口ずさんでいました。

夜にはキャンプファイヤー。ブ口の方が木を積み、点火。あつという間に燃え上がり、火を囲んで数々のゲームをりましたが、最後の花火が大人も子供も一番喜んだように感じました。ゲームを考えてくれた堀越さん、煙に巻かれてしまったのでは…。

今回キャンプで感じたことは、確かな認識。2歳になる娘さんと参加されたご家族、同じ大病院で闘まし合って延長手術を受けた元気で活発な二人の少女、女子大